

石 狩 市 教 育 委 員 会

《基礎データ》

**いしかりの教育は
『こんにちは』から始めます。**



■石狩市教育委員会■

※上の絵は手話で「こんにちは」
を表しています。

令和8年6月

【目 次】

1	令和8年度 市内小中学校の児童生徒数・学級数	P 1
2	令和7年度 教育支援委員会の協議状況	P 2
3	令和7年度 学校給食費収納状況	P 3
4	令和7年度 社会教育施設等の利用状況	P 4～P 6

1 令和8年度 市内小中学校児童生徒数・学級数

令和8年5月1日現在

学 校 名	児 童 生 徒 数						上:特別支援 下:普通学級	総合計	学級数 上:特別支援 下:普通学級
	1年	2年	3年	4年	5年	6年			
石狩八幡小学校	(1) 13	(1) 11	(1) 8	(1) 16	(3) 12	(3) 16	10 76	86	2 6
花川小学校	() ② 37	(1) ② 43	(3) ② 38	(1) 35	(1) ② 37	(1) ② 39	7 229	236	2 11
生振小学校	() 13	() 13	() 9	() 16	() 11	() 14	0 76	76	0 6
南線小学校	(6) ④ 118	(8) ④ 110	(11) ⑤ 145	(8) ④ 123	(4) ⑤ 175	(5) ⑤ 143	42 814	856	7 27
花川南小学校	(12) ③ 92	(2) ③ 90	(10) ③ 78	(11) ③ 96	(6) ③ 92	() ③ 87	41 535	576	6 18
紅南小学校	(6) ② 44	(2) ② 59	(9) ② 58	(4) ② 56	(5) ② 60	(4) ② 48	30 325	355	5 12
緑苑台小学校	() ② 53	() ② 45	(3) ② 50	() ② 42	(2) ② 51	(1) ② 54	6 295	301	2 12
双葉小学校	(1) ② 38	() 34	(1) ② 45	(5) 32	(3) ② 47	(2) ② 42	12 238	250	2 10
厚田学園 (前期課程)	() 5	() 7	(1) 4	() 2	(1) 5	() 4	2 27	29	1 4
浜益学園 (前期課程)	() 5	(1) 3	(1) 4	(1) 3	() 4	(1) 4	4 23	27	3 3
小学校 計	(26) 418	(15) 415	(40) 439	(31) 421	(25) 494	(17) 451	154 2,638	2,792	30 109
令和7年度計	(12) 417	(37) 440	(25) 421	(26) 492	(18) 452	(20) 454	138 2,676	2,814	28 110
増 減	(14) 1	(▲ 22) ▲ 25	(15) 18	(5) ▲ 71	(7) 42	(▲ 3) ▲ 3	16 ▲ 38	▲ 22	2 ▲ 1

学 校 名	1年	2年	3年	上:特別支援 下:普通学級	総合計	学級数
石狩中学校	(1) 20	(2) 9	(1) 17	4 46	50	2 3
花川中学校	(3) ④ 112	(2) ④ 139	(8) ④ 134	13 385	398	2 12
花川南中学校	(2) ③ 95	(4) ③ 90	(1) ③ 93	7 278	285	2 9
花川北中学校	(4) ② 66	(3) ③ 75	(9) ② 76	16 217	233	2 7
樽川中学校	(3) ⑤ 154	(6) ⑤ 159	(4) ④ 129	13 442	455	4 14
厚田学園 (後期課程)	() 4	() 2	(1) 5	1 11	12	1 3
浜益学園 (後期課程)	(2) 4	() 4	(2) 3	4 11	15	2 3
中学校 計	(15) 455	(17) 478	(26) 457	58 1,390	1,448	15 51
令和7年度計	(19) 477	(27) 454	(18) 490	64 1,421	1,485	17 50
増 減	(▲ 4) ▲ 22	(▲ 10) 24	(8) ▲ 33	▲ 6 ▲ 31	▲ 37	2 1

・()内の数字は特別支援学級の児童生徒数(外数)

・○内の数字は2学級以上ある場合の普通学級数

・反転表示は複式学級の編制

・小学校(義務教育学校前期課程)・中学校1年生(義務教育学校7年生)は35人学級

・中学校2・3年生(義務教育学校8・9年生)は40人学級(以下を除く)

【花川北中学校及び樽川中学校2年生】北海道の少人数学級実践研究事業の対象で35人学級(太枠表示)

・浜益学園8年生及び厚田学園8年生は基礎定数を活用した学級編制の弾力化により単式学級(破線表示)

2 令和7年度 教育支援委員会の協議状況

■教育支援委員会で協議した児童生徒数

	令和7年度	令和6年度	増減
新就学児童（令和8年度に就学する児童）	76 名	57 名	19
（通常学級	46 名）	42	
（特別支援学級	26 名）	12	
（特別支援学校	4 名）	3	
在籍する児童生徒（令和7年度に在籍する児童・生徒）	50 名	52 名	△ 2
（通常学級 ⇒ 特別支援学級	小 19 名）	22	
（ " ⇒ "	中 0 名）	2	
（ " ⇒ 特別支援学校	小 0 名）	2	
（ " ⇒ "	中 0 名）	1	
（特別支援学級 ⇒ 通常学級	小 5 名）	1	
（ " ⇒ "	中 2 名）	0	
（ " ⇒ 特別支援学級（転入）	小 1 名）	0	
（ " ⇒ "（転入）	中 1 名）	1	
（ " ⇒ 種別変更	小 1 名）	0	
（ " ⇒ 種別変更	中 0 名）	0	
（ " ⇒ 特別支援学校	小 0 名）	0	
（ " ⇒ 特別支援学校	中 0 名）	0	
（特別支援学校 ⇒ 特別支援学級	小 0 名）	1	
（ " ⇒ 特別支援学級	中 0 名）	1	
（小6通常学級 ⇒ 中1特別支援学級	0 名）	3	
（小6特別支援学級 ⇒ 中1通常学級	5 名）	1	
（ " ⇒ 中1特別支援学級	16 名）	17	
（ " ⇒ 中1特別支援学校	0 名）	0	

●担当課（教育支援課）の見解

・教育支援委員会では、支援の必要な児童生徒の就学先や支援の内容等について、専門的な立場から協議し、それぞれに応じた「学びの場」を総合的に判断している。この結果を基に、〈児童生徒本人や保護者の意見を最大限尊重し、教育的ニーズと必要な支援についての合意形成を行うこと〉を原則として、市教委が就学先を決定している。

・協議内容別では、（令和8年度の）「新就学児童」の就学先について、76名の協議を行った。前年度比で19名増加、新就学児童全体の17.1%（前年度：13.3%）となっており、相談対象児童数も増加となっている。引き続き、学校や子ども発達支援センター、保健師と連携し対象児童の把握に努めていく。

・「在籍する児童生徒」については、50名の協議を行った。前年度比で2名減少、児童生徒の発達の程度や適応の状況、学校の環境等を勘案しながら、柔軟に「学びの場」の変更ができる仕組みづくりに努めている。

3 令和7年度 学校給食費収納状況

(単位：円、%)

区 分	調 定 額	収納済額	還付未済額 (左記の内数)	不納欠損額	収納未済額	令和7年度 収納率	令和6年度 収納率
現 年 度 分	249,827,944	243,935,539	0	0	5,892,405	97.6	97.8
滞納繰越分	30,980,722	2,763,537	0	355,244	27,861,941	8.9	9.3
計	280,808,666	246,699,076	0	355,244	33,754,346	87.9	88.8

4 令和7年度 社会教育施設等の利用状況

■カルチャーセンター

(単位：人、件、%)

施設名		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計	前年度合計	前年度比
紅 南 小	人数	804	512	460	341	268	350	1,331	426	224	121	229	427	5,493	8,450	▲ 35.0
	件数	40	34	41	41	27	30	46	35	25	18	28	21	386	436	▲ 11.5

■公民館

(単位：人、件、%)

施設名		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計	前年度合計	前年度比
本館（学び交流センター）	人数	3,219	3,186	3,280	3,778	2,694	3,416	4,118	3,127	2,799	2,894	2,852	4,285	39,648	36,683	8.1
	件数	343	333	347	322	307	364	397	352	270	292	305	381	4,013	3,824	4.9
美 登 位 分 館	人数	55	18	33	16	33	52	40	40	91	61	137	113	689	601	14.6
	件数	3	1	2	1	2	3	3	3	7	4	17	10	56	50	12.0
合 計	人数	3,274	3,204	3,313	3,794	2,727	3,468	4,158	3,167	2,890	2,955	2,989	4,398	40,337	37,284	8.2
	件数	346	334	349	323	309	367	400	355	277	296	322	391	4,069	3,874	5.0

●担当課（社会教育課・公民館）の見解

・カルチャーセンターの利用者数の減少は、学校による学習発表会の練習場所が、カルチャーセンターの音楽室からカルチャーセンター外の校内の複数教室へ分散されたためであり、前年度に利用の多かった学校利用の影響が大きい。

4 令和7年度 社会教育施設等の利用状況

■研修センター等

(単位：人、件、%)

施設名		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計	前年度合計	前年度比
高岡ふれあい 研修センター	人数	30	13	73	8	40	14	64	56	71	26	85	84	564	1,189	▲ 52.6
	件数	3	2	5	1	4	2	6	7	7	3	7	7	54	69	▲ 21.7
北生振ふれあい 研修センター	人数	87	8	36	47	71	40	25	48	46	29	29	51	517	646	▲ 20.0
	件数	9	2	5	5	5	3	3	5	6	2	3	4	52	64	▲ 18.8
五の沢ふれあい 研修センター	人数	4	7	13	4	9	10	12	0	9	18	20	9	115	172	▲ 33.1
	件数	1	1	2	2	2	1	2	0	2	3	4	2	22	27	▲ 18.5
生振ふれあい 研修センター	人数	80	23	22	18	16	23	18	48	32	20	54	204	558	810	▲ 31.1
	件数	8	3	3	2	2	1	3	7	5	1	8	13	56	100	▲ 44.0
合 計	人数	201	51	144	77	136	87	119	152	158	93	188	348	1,754	2,817	▲ 37.7
	件数	21	8	15	10	13	7	14	19	20	9	22	26	184	260	▲ 29.2
美登位 創作の家	人数	109	324	206	391	246	352	265	351	102	107	127	204	2,784	2,564	8.6

●担当課(社会教育課)の見解

・ふれあい研修センターの利用者数の減少は、各施設における利用機会の減少が主な要因であり、特に一部施設では運営上の事情により利用が限定されたことや、団体利用の減少が影響している。

■資料館等

(単位：人、%)

施設名		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計	前年度合計	前年度比
いしかり 砂丘の風資料館	人数	99	148	216	492	279	455	390	110	84	33	62	98	2,466	2,363	4.4
石狩市はまます 郷土資料館	人数	0	124	87	124	223	121	67	0	0	0	0	0	746	914	▲ 18.4

●担当課(文化財課)の見解

・はまます郷土資料館は、近隣地域における熊の出没の影響により、入館者数が減少したと推察される。

4 令和7年度 社会教育施設等の利用状況

■市民図書館

(単位：日、人、点、%)

施設名		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計	前年度合計	前年度比
本 館	日数	25	24	24	26	26	23	25	23	24	19	21	25	285	288	▲ 1.0
	貸出 点数	34,806	34,036	32,266	35,458	37,391	33,653	33,287	33,109	29,805	23,952	29,549	34,808	392,120	406,585	▲ 3.6
花 川 南 分 館	日数	25	25	24	26	26	7	25	23	24	23	21	25	274	291	▲ 5.8
	貸出 点数	4,648	4,697	4,718	4,671	4,950	1,625	4,879	4,775	4,744	4,075	4,947	5,530	54,259	56,641	▲ 4.2
八 幡 分 館	日数	25	24	24	26	26	23	25	23	24	22	21	25	288	291	▲ 1.0
	貸出 点数	909	950	828	780	905	794	834	862	834	702	753	791	9,942	10,386	▲ 4.3
浜 益 分 館	日数	25	24	24	24	26	23	25	23	24	23	21	25	287	291	▲ 1.4
	貸出 点数	164	194	173	157	193	161	257	176	201	186	192	204	2,258	2,243	0.7
あ い か ぜ と し ょ か ん	日数	25	22	24	26	26	23	25	23	24	23	21	25	287	291	▲ 1.4
	貸出 点数	149	189	218	179	138	192	235	172	264	188	167	235	2,326	4,034	▲ 42.3
全 館	貸出数	40,676	40,066	38,203	41,245	43,577	36,425	39,492	39,094	35,848	29,103	35,608	41,568	460,905	479,889	▲ 4.0
【参考】 本館の入館者数		14,273	14,175	15,377	17,498	23,506	16,898	18,602	15,927	12,842	10,413	14,203	14,669	188,383	192,478	▲ 2.1

※本館の貸出点数は、宅配貸出及びばぽらーとの件数を含む

★市民図書館 その他の指標

区 分	単位	R7	R6	増減	前年度比
①蔵書点数（全館）	点	336,425	336,364	61	0.0
うち本館蔵書点数	点	301,110	301,361	▲ 251	▲ 0.1
②利用登録者数	人	15,044	16,213	▲ 1,169	▲ 7.2
うち市内に居住する利用登録者の数	人	8,023	8,265	▲ 242	▲ 2.9
③レファレンスサービス件数	件	13,467	13,734	▲ 267	▲ 1.9
うち所蔵調査の件数	件	13,267	13,486	▲ 219	▲ 1.6
うち事項調査の件数	件	200	248	▲ 48	▲ 19.4

※所蔵調査：利用者の求める資料等のタイトルが明確であり、所蔵の有無を確認する調査

※事項調査：利用者の求める資料等のタイトルが不明なものの調査全般であり、時間をかけて調べる必要のある調査

担当課（市民図書館の見解）

- 開館日数：花川南コミュニティセンターの電気設備工事による影響で、利用者の多い花川南分館が9月に連続20日間（うち通常休館2日間）の休館となり、この影響が全体の各種統計数に大きく反映している。
- 貸出点数・本館の入館者数：貸出点数は、昨年度に引き続き減少傾向にある。今年度は花川南分館の休館が大きく影響しているほか、全体的な読書人口の減少も背景にあるものと考えられる。また、本館の入館者数についても減少となった。これについては、昨年度より開館日が3日少なかったこと（暦通りの通常運用であり、特別に閉館した日はない）、および冬期の大雪により外出が困難な日が数日あったことが主な要因と推察される。
- 利用登録者数：利用実態を正確に把握できないとの図書館協議会からの指摘もあり、3年間未利用だった方のデータ削除を復活させた影響がある。昨年度の未実施分も同時に行ったが、想定より減少幅は少なかった。貸出点数の動きと同様に、利用登録者数の緩やかな減少は続いていると想定される。
- レファレンスサービス件数：ここでも花川南分館の長期休館の影響は大きかったと考えられる（特に所蔵調査）。